

キャラクター名  
城戸 槐 (きど・えんじゅ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ サラマンダー		ワークス	ヒーローB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16	性別	男性
覚醒	探求	衝動	自傷	初期侵食率	33	%
出自	権力者の血統	経験	殺傷	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	56
肉体	5		0			5	行動値	3
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	3
精神	1		0			1	戦闘移動	8
社会	2		0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	9		射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：2輪	2		芸術：			知識：レネゲイド	1		情報：ヒーロー	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ヒーローズナックル	白兵	5r+9	2	12		「羅刹」の効果適用済み

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ヒーローズクロス	
カテゴリ：ルーキー	
パワーソース：デーモン	
コネ：ヒーローマニア	
バイク	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
羅刹	P	N		
雪梅	P 慕情	N 脅威		
桐生 朋夏	P 幸福感	N 劣等感		
PC間：緋村 美亜	P 尽力	N 不信感		
化身	P 誠意	N 悔悟		
夜神 光瑠	P 友情	N 脅威		
氷狩 千早	P 友情	N 脅威		

最大財産P: 6    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：サラ	2	2	メジャー					
効果： C値-Lv。(下限値7)								
炎の刃	1	2	メジャー	武器		白兵		
効果： 攻撃力+[Lv×2]								
憎悪の炎	1	2	メジャー					
効果： HPダメージでBS:憎悪付与。対象は自分。								
完全獣化	3	6	マイナー		自身			
効果： シーン間、【肉体】D+[Lv+2]								
ワイルドグロース	1	3	セット		自身		リミット	
効果： 《完全獣化》をセットアップで使用可能。シナリオLv回。								
クイックダッシュ	2	4	セット		自身			
効果： 戦闘移動。シナリオLv回。								
進化の大爪	3	2	セット		自身			
効果： ラウンド間、攻撃力+[Lv×3]								
フルパワーアタック	3	4	セット		自身		80↑	
効果： ラウンド間、攻撃力+[Lv×5]。【行動値】0に								
復讐の刃	3	6	オート	至近	単体	白兵		
効果： リアクション放棄で攻撃。C値-Lv(下限値7)。対象はリアクション不可。								
巨人の生命	5		常時					
効果： HP+[Lv×5]。基本侵蝕値+3								
巨獣の双牙	1	2d10	マイナー		自身		120↑	
効果： メジャーアクション2回。素手の白兵攻撃のみ。シナリオ1回まで								
セントールの脚	1	2	マイナー	至近	自身			
効果： シーン間移動距離+[Lv×5]m								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身			
効果： 戦闘移動。シーンLv回								

一族の多くが政治の中枢に関わってきた“南風野(はいの)”家の生まれ。古くは源氏に連なる武家の家系だとか。彼も父や親族と同じく国政を担う人間となるべく、幼いころから多くの家庭教師からあらゆる分野の教養を叩きこまれた。幸い勉強が苦ではなかったため、そのことに不満を感じることなく、素直に家庭教師たちを尊敬し師事していた。中でも護身術とオーヴァードの知識を指導してくれた、ヒーローを兼任する家庭教師の女性“うぐいす”を姉のように慕っていた。

2年ほど前、ヴィランに襲われた彼を庇い“うぐいす”は死んだ。彼女は「ヒーローとして当然のことはただけ」と言った。家の者も彼女の死を当然のものとして悼みもしなかった。ヒーローは、“ヴィランから人々を守る存在”。それは確かにそうなのだろう。しかしそのために命を散らすことが当然なのか？ その時はじめて、教えられたこと=真実ではないと感じ、彼女が命をかけたヒーローというものを自分の目で見て知りたいと思った。そんな中たまたま偶然知り合った都築京香の手引きによりオーヴァードへ覚醒するに至る。この事は誰にも伝えてはいない。その後、家との縁を切り(オーヴァードになったせいで勘当され)、ヒーローライセンスを得て新米ヒーローとして、自らの正義を見つけるために活動を開始する。

-----  
 【パーソナリティ】  
 ・根っから素直で真面目。教え込まれた礼節が身に沁みついていてため礼儀正しい。  
 ・何事も自分の目で見て感じたことを大事にしたいと思っている。その結果出した判断を曲げたくないと考えるため、割合頑固。  
 ・“うぐいす”の振る舞いに倣い、何事も基本的には好意的に捉えるように、やるべきことは全力で取り組むようにしている。  
 ・ヒーローをやりつつ一般の高校にも通う。現在1年生。部活は野球部所属、7番サードあたり。  
 ・現在の名字は母親の旧姓。家を出た際に変更している。  
 ・完全獣化時は、火を纏った黒い犬の姿となる。  
 ・進行中に固定ロイスからタイタス昇華した場合、彼女作れないか相談する。  
 →彼女はクラス委員長。眼鏡でキリッとしててたまに転ぶドジっ子属性。叱られる

